

2022年度委員会 [委員長所信・基本方針] (案)

委員会名	青少年育成委員会
委員長氏名	土屋聖海
委員会開催予定日	毎月第2火曜日
委員会開催予定時間	19:00～20:30
委員会開催予定場所	伴副理事長事務所

所 信 (案)

「新しい生活様式」が定着してきた状況下で、富士市の子どもたちからは、自分自身の考えや気持ちが尊重されることを望む声が多くあがっています。相手の情意を読み取りにくい状況、予測困難な社会の中でも、思いやりを持ち、互いに尊重し合い、自分らしく前向きに未来を想い描くことができる子どもの育成が必要です。

子どもは時として、大人が思いもよらないような力を発揮します。その姿を実際に目の当たりにする時、私は無上の感動を覚えます。子どもが持つ無限大の可能性は、大人たちの正しさを一方向的に与えることからではなく、子ども自身から生まれるものです。純粋な思いやり、柔軟な発想は、子どもたちならではの強みです。生き生きとした体験、身近な人との温かな関係の中で、自発的に個性、社会性、絆を育むこと。それが、子どもたちの明るい未来を拓く鍵であると考えます。

自分が発揮した力が、皆の笑顔をつくる。そのような実感を持つことができれば、子どもたちは自分の個性を自ら輝かせるようになります。大きく変化する社会を幸せに生き抜くうえで最も大切なことは、子どもたちが、互いに尊重し合う中で、自信を持って自分のことを発信する勇気を持つことです。当委員会では、子どもたちの自由な考えや気持ちが引き出されるような場をもたらし、それぞれの子どもの輝く個性が尊重された未来をイメージできるような事業を展開します。

将来、持続可能な社会を担っていく、今を生きる子どもたちには、不安に感じる中でも、未来への希望を持ち続けてほしいと思います。私たちは、子どもたちと希望を分かち合う存在でありたいです。そのために、私自身がまず、委員会メンバー全員を心から信頼し、互いに尊重し合う委員会を築きます。私たちがまず、強固な絆で事業に取り組むことが、子どもたちの無限大の可能性を引き出すこと、そして富士JCメンバーの学びにも繋がると信じています。

基本方針 (案)

- ・委員会メンバーそれぞれの個性を生かして全員拡大に取り組む。
- ・子どもが本来持つ希望、個性に寄り添う。
- ・委員会メンバー同士で助け合い、強固な絆で事業に取り組む。